



ジブン専用パソコン 3 ヒートシンクのつけ方

「ジブン専用パソコン 3」で使われている Raspberry Pi 4 Model B（ラズパイ 4）は、より高性能になったぶん、消費電力が上がり、これまでのラズパイよりさらに発熱が多くなっています。そのため、ヒートシンク（熱を逃がすためのアルミの板）をつける必要があります。「ジブン専用パソコン 3」のキットにはこのヒートシンクが付属しているので、ここでは実際のつけ方について説明します。なお、ラズベリーパイをパイケースに組み込んで、フタを外した状態で、ヒートシンクをつけてください。



ジブン専用パソコン 3 ヒートシンク のつけ方手順



2

1

ジブン専用パソコン 3 には、ヒートシンクが 1 つと、ヒートシンクを貼り付けるための両面テープが付属しています。

両面テープのはくり紙を片面だけはがし、SoC（ラズベリーパイの中央あたりにある、銀色のパツ）に貼り付けて、もう 1 枚のはくり紙をはがします。SoC は中央が少し盛り上がった形になっているので、両面テープの端が少し浮いていて、はくり紙がはがしづらいかも知れません。両面テープがはがれないようにしっかりと貼るようにしてください。



3



4

＼完成／

これで、ヒートシンクを付けることができました。